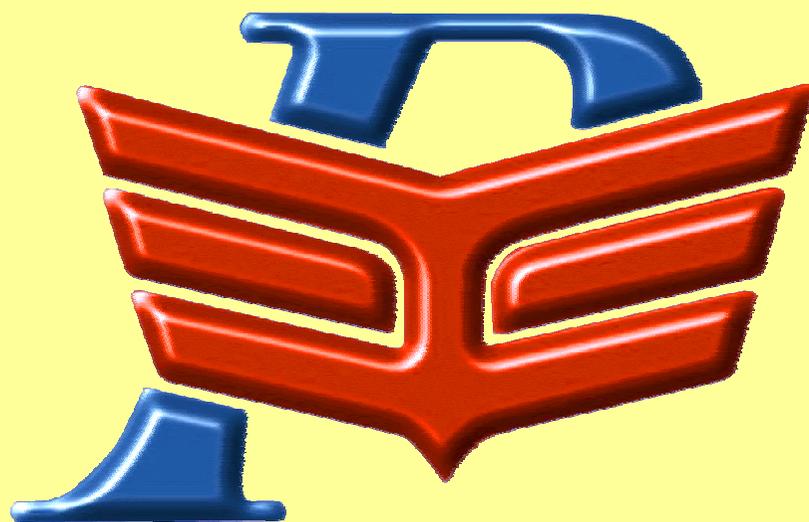


会社説明資料



株式会社 **平賀**

平成18年2月

会社概要

- 設 立 : 昭和31年 1 月 (1956年 1月)
- 代 表 者 : 平賀 豊
- 資 本 金 : 434,319千円 (2005年 9月)
- 従業員数 : 255人 (2005年 9月)
- 事業内容 : 折込広告・包装資材・その他
- 株式関係 : 発行済株式総数 4,015,585株
株主数 398名 (2005年 9月)

沿 革

創業 昭和25年6月／設立 昭和31年1月

(製 造 設 備)	昭和39年 9月	埼玉県新座市に工場移転
	昭和47年、48年	オフセット輪転機導入
	昭和61年 3月	IP1000導入
	平成 6年 7月	ネットワークシステム構築
	平成 8年 4月	第三ビルデジタル館開設
	平成 9年 3月	埼玉県新座市に第二工場開設
	平成12年 4月	現行作成支援システム構築 (HIRAGA Manuscript Creation system)
	平成12年 4月	工場集約のため第一工場増設
	平成16年 9月	C T P印刷設備設置
	(本 社 業 務)	昭和40年 2月
昭和44年 9月		高崎支店開設
昭和51年 5月		本社移転
昭和62年12月		ネットワークシステム構築
平成 3年 9月		本社業務移転
平成12年10月		ジャスダック証券取引所に上場

事業内容

- ・折込広告：チラシ（新聞折込、その他）
- ・包装資材：包装紙・紙袋（ショッピングバッグ）
- ・その他：ダイレクトメール・POP・カタログ他



製品

チラシ・袋・POP



IRチラシ



特殊印刷



基本方針

当社の取り扱うチラシ及び店舗オリジナル紙袋や包装紙並びにPOP（販売時点販売促進物、プライスカード等）などは、流通業やサービス業などの販売促進に関わる商業印刷を提供するために、お客様の販売促進部門に密着して広告効果の増大を図りながら、機動的に得意先の利便性に貢献する企画提案型営業に努め、お客様の宣伝活動の担い手として、また良きパートナーとしてより良いサービスを心掛けております。

また、原稿の入稿・訂正につきましては、インターネットを活用し、迅速に対応することでお得意先様の要望する短期納入を実現しております。当社は情報技術のさらなる進化発展を目指し、「チラシの平賀」「デジタルの平賀」として業容拡大を図ることを基本方針に掲げております。

株主還元・資本政策

会社の利益配分に関する基本方針

- ・ 株主に対する利益還元を充実させるとともに、企業体質の強化及び将来の利益確保のための内部留保にも配慮しながら配当性向重視の配当政策を基本としております。
- ・ 内部留保資金につきましては、事業の拡大と財務体質の強化に努める所存であります。これは、当社の企業体質の強化につながり、将来の収益の向上を通して株主の皆様への安定的な配当に寄与するものと考えております。

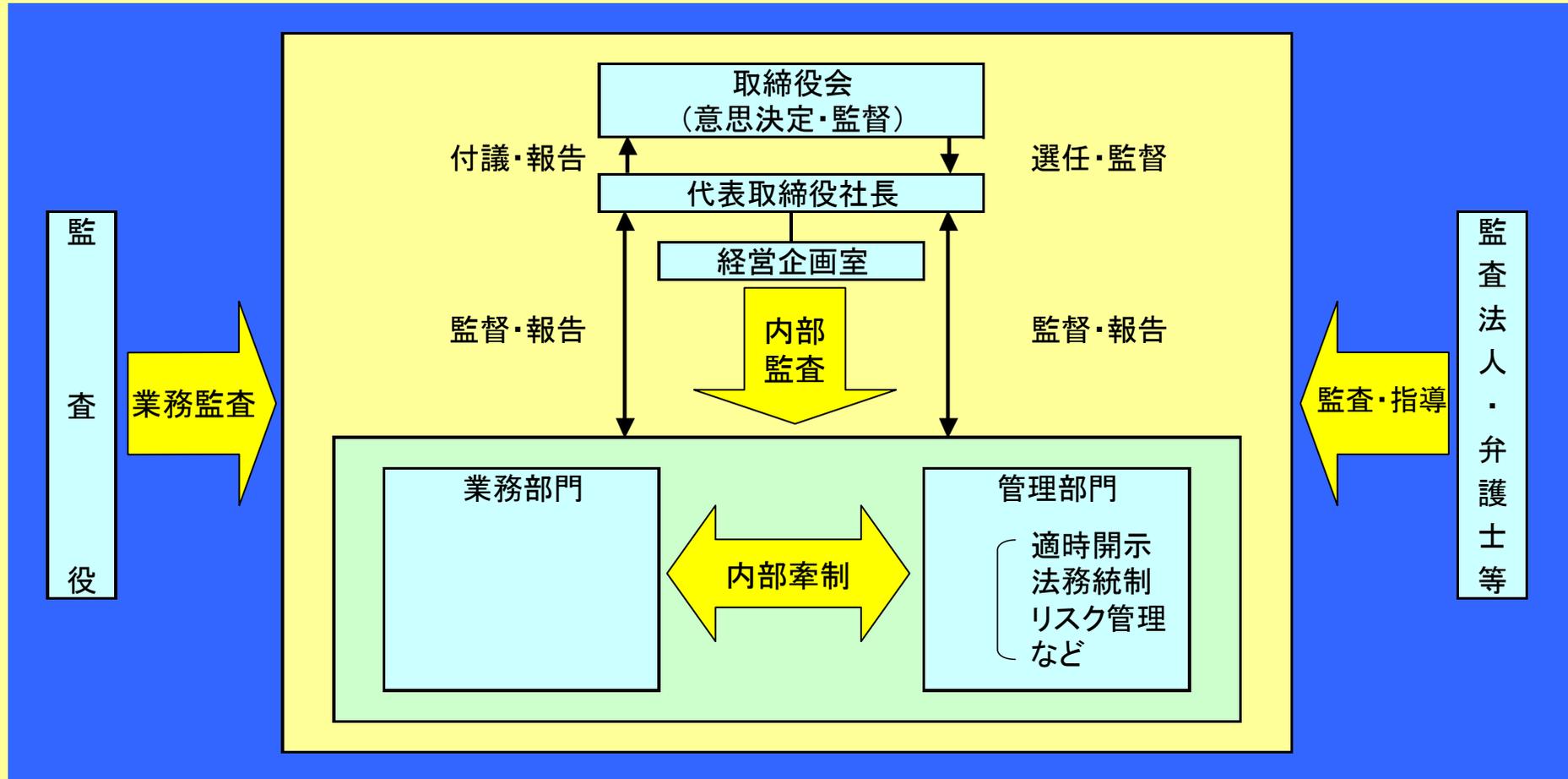
配 当 実 績

第 4 6 期 平成13年 3 月期	第 4 7 期 平成14年 3 月期	第 4 8 期 平成15年 3 月期	第 4 9 期 平成16年 3 月期	第 5 0 期 平成17年 3 月期
15.00	15.00	30.00	30.00	30.00

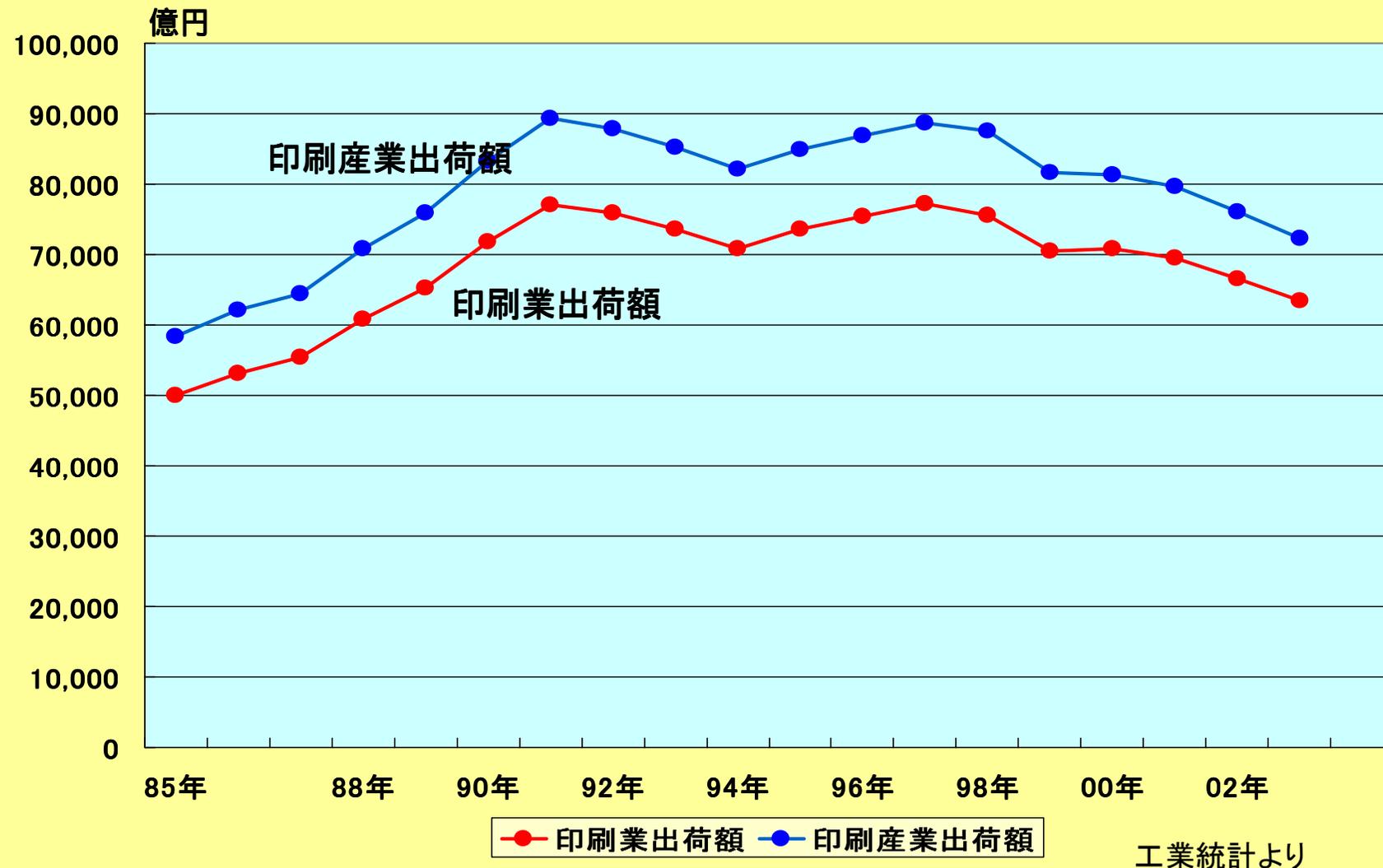
投資単位の引き下げに関する考え方及び方針

- ・ 個人投資家層の拡大並びに株式流通の活性化を図るための有効な施策であることを認識しております。
- ・ 業績、市場の要請等を勘案し、その費用並びに効果等を慎重に検討した上で、株主利益を基本として決定してまいりたいと考えております。

内部管理体制の整備・運用状況

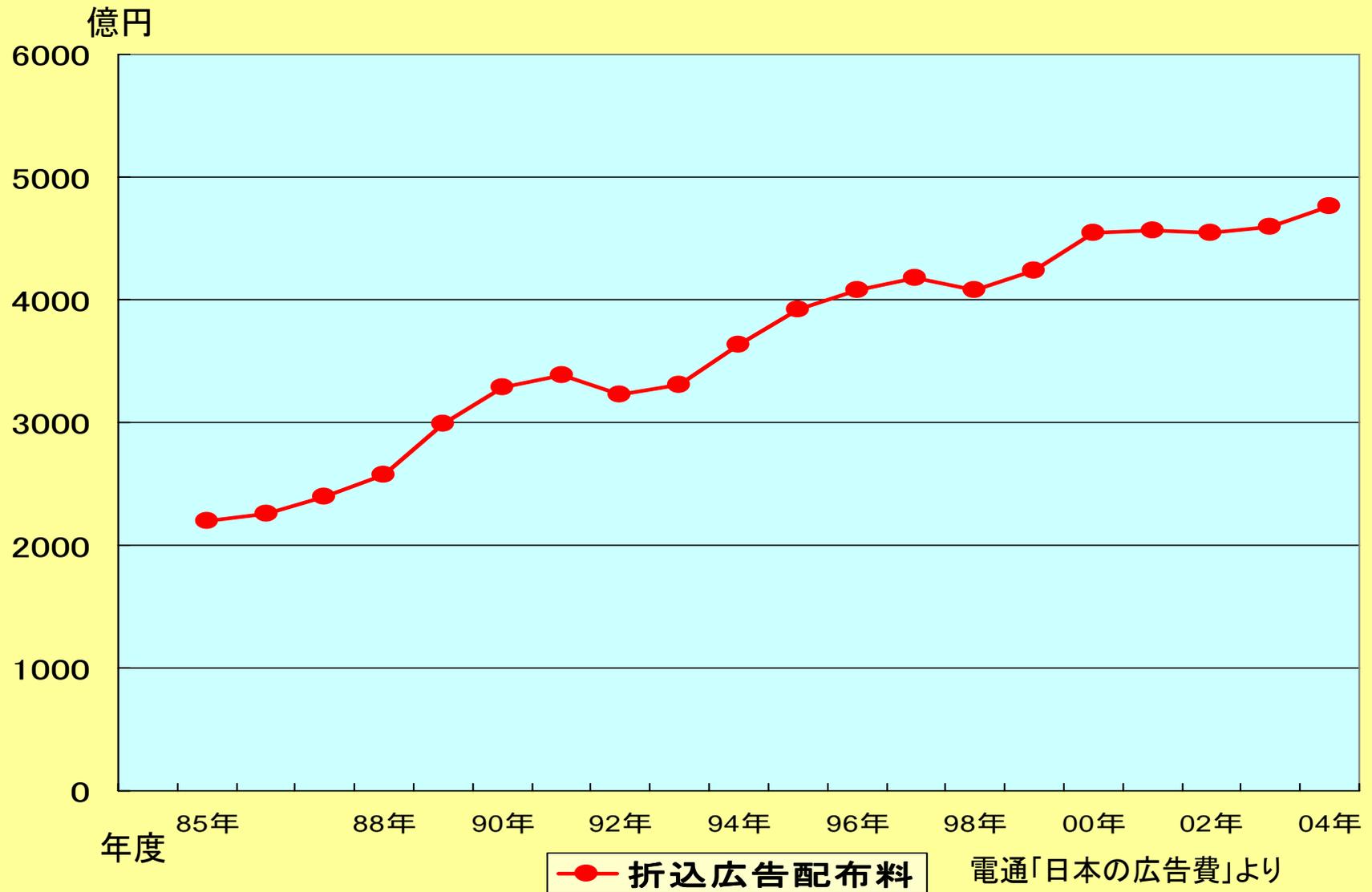


印刷業界市場規模

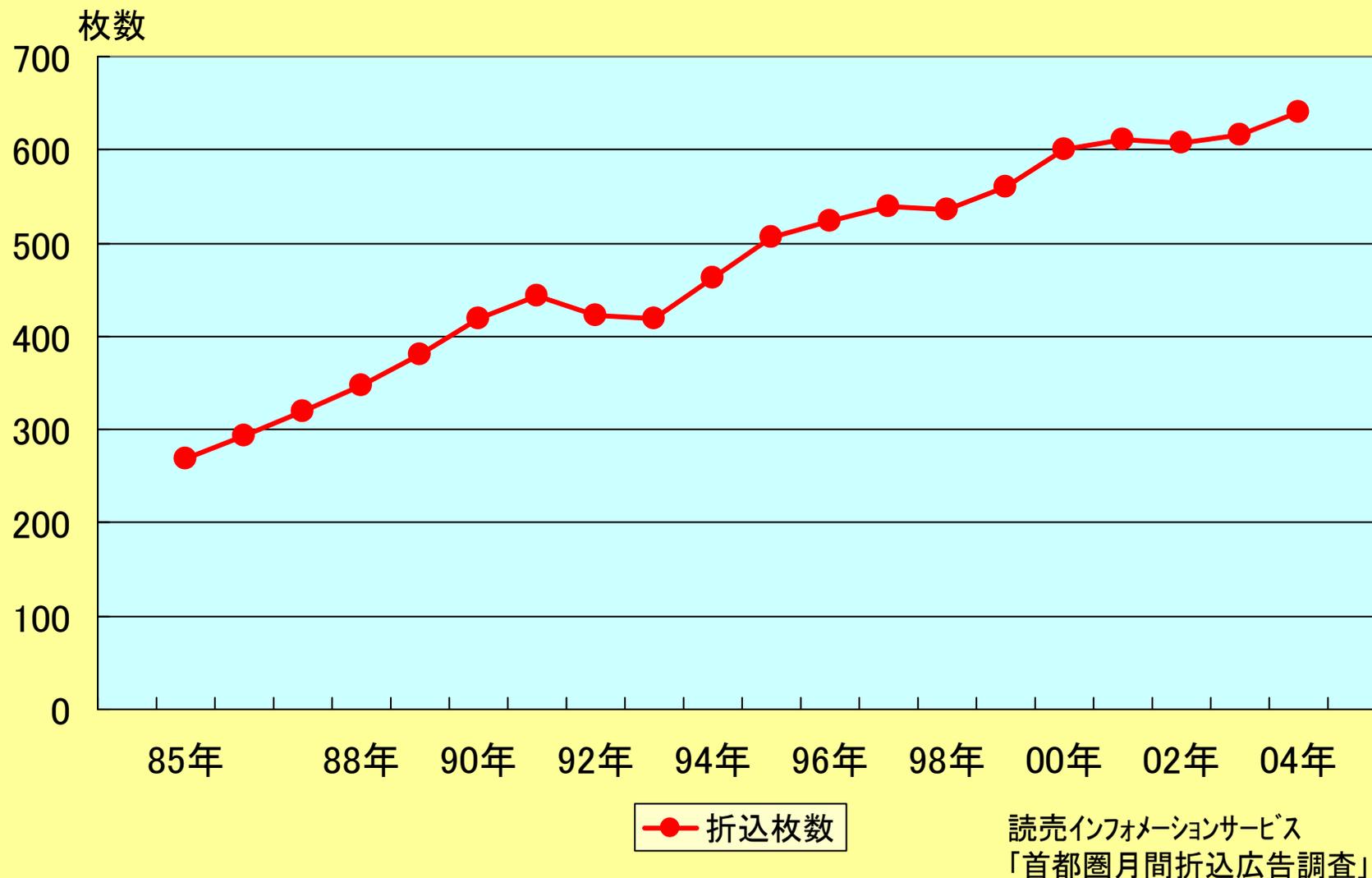


印刷産業（印刷＋製版＋製本＋印刷物加工＋印刷関連サービス）

折込広告配布料



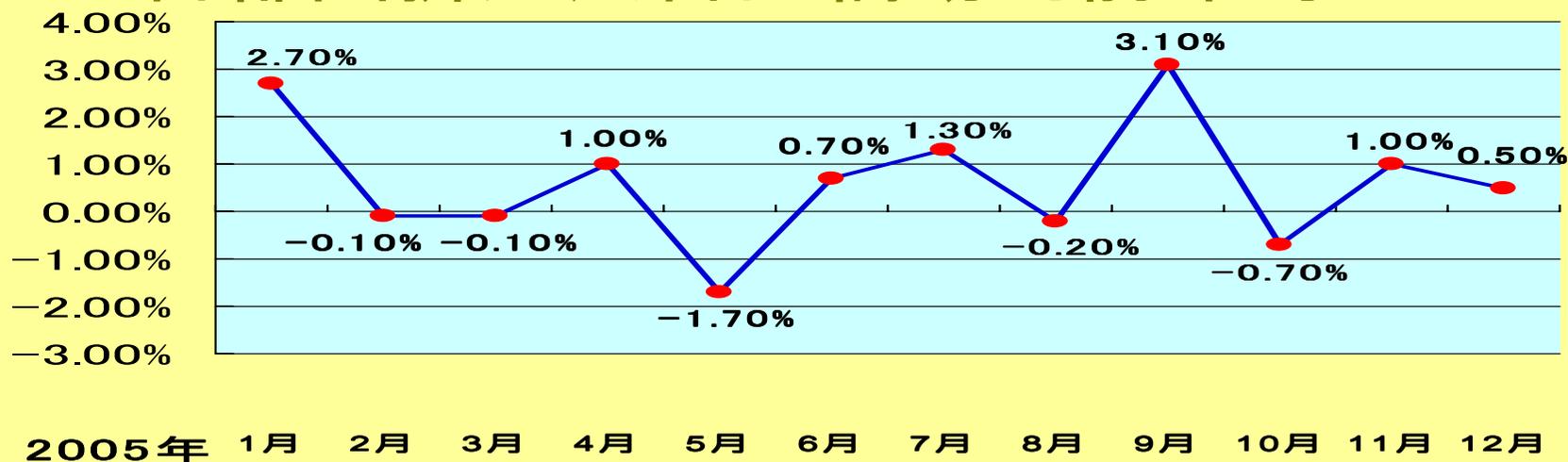
折込チラシ1世帯当たり月間平均折込枚数



首都圏折込広告出稿動向推移



首都圏折込広告出稿動向前年対比



読売インフォメーションサービス
首都圏折込広告出稿

平成18年3月期(第51期)中間及び通期業績予想の修正

平成18年3月期中間期業績予想の修正

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	3,570	50	26
11月11日修正 (B)	3,511	7	14
増減額 (B - A)	59	57	40
増減率	1.7 %	114.0 %	153.8 %

平成18年3月期通期業績予想の修正

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	7,800	260	135
11月11日修正 (B)	7,420	101	16
増減額 (B - A)	380	159	119
増減率	4.9 %	61.2 %	88.1 %

会社業績

貸借対照表

第51期 (平成17年9月30日現在)

区分	金額(千円)	区分	金額(千円)
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	3,139,536	流動負債	1,447,030
固定資産	3,290,909	固定負債	1,640,133
有形固定資産	1,405,048	負債合計	3,087,163
無形固定資産	50,513	(資本の部)	
投資その他の資産	1,835,347	資本合計	3,343,282
資産合計	6,430,445	負債資本合計	6,430,445

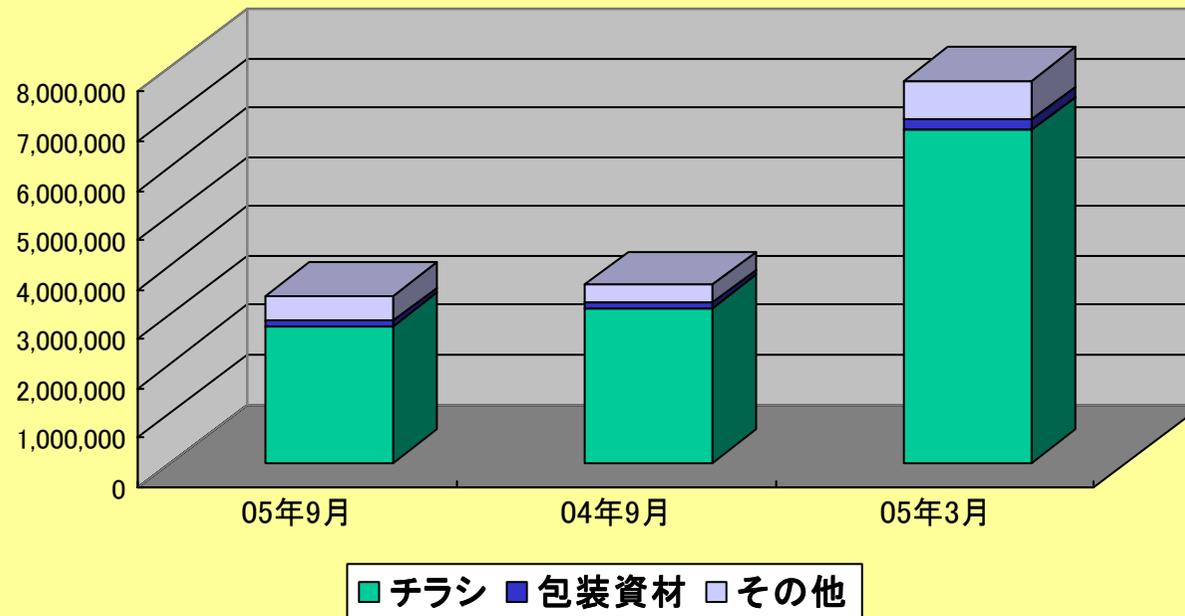
損益計算書

	平成18年3月期中		平成17年3月期中		平成17年3月期通	
	金額(千円)	構成比	金額(千円)	構成比	金額(千円)	構成比
売上高	3,366,972	100.0%	3,599,870	100.0%	7,732,918	100.0%
売上総利益	601,017	17.9%	667,631	18.5%	1,419,017	18.4%
営業利益	12,812	0.4%	75,920	2.1%	193,641	2.5%
経常利益	7,229	0.2%	86,318	2.4%	207,554	2.7%
中間純利益	14,379	0.4%	49,356	1.4%	105,166	1.4%

製品別売上高推移

単位：千円

	第51期	第50期	第50期
	平成18年3月期中間	平成17年3月期中間	平成17年3月期
折込広告	2,762,721	3,130,934	6,735,237
包装資材	98,782	99,955	198,462
その他	505,469	368,981	799,219
合計	3,366,972	3,599,870	7,732,918



キャッシュ・フローの状況

単位：百万円

	第51期 18年3月期中間	第50期 17年3月期中間	第50期 17年3月期通期
営業活動による キャッシュ・フロー	135	122	44
投資活動による キャッシュ・フロー	56	23	293
財務活動による キャッシュ・フロー	76	362	427
現金及び現金同等物 期末残高	827	1,644	1,094

	第51期 18年3月期中間	第50期 17年3月期中間	第50期 17年3月期通期
自己資本比率（％）	52	49	51
時価ベースの 自己資本比率（％）	50	41	43
債務償還年数（年）	-	4	-
インタレスト・ ガバレッジ・レシオ	-	24	-

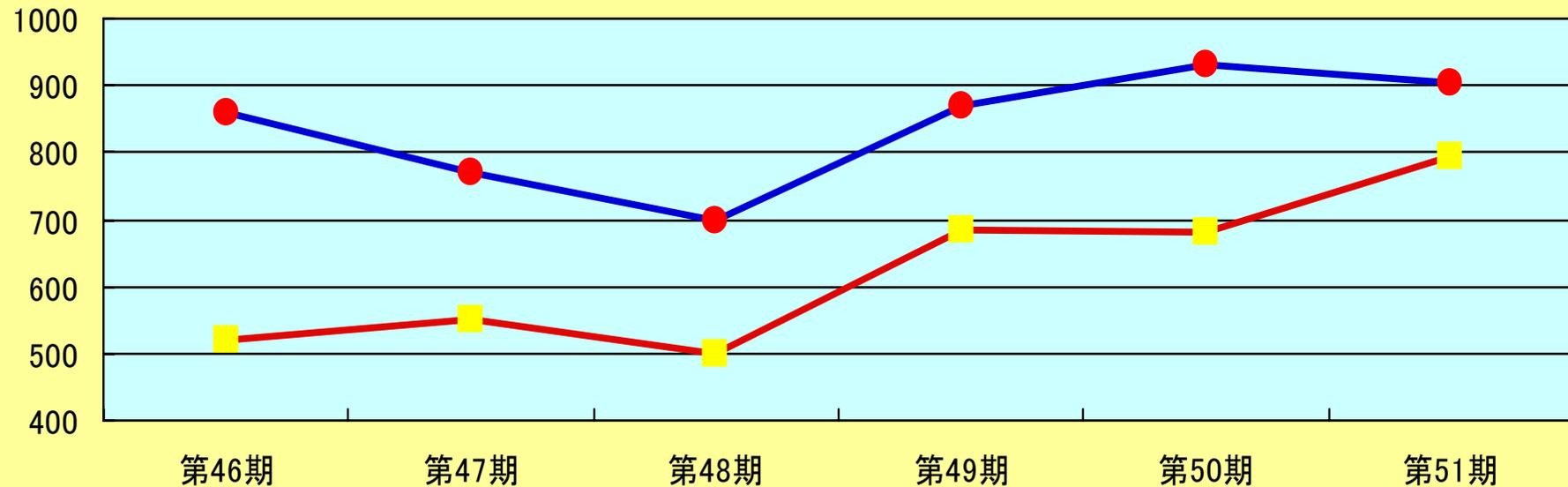
事業等のリスク

- 特定の製品への依存度が高いこと
- 印刷業界における競争
- 用紙価格の変動と供給
- 情報システムとセキュリティ

株価の推移

回次	第46期	第47期	第48期	第49期	第50期	第51期
決算年月	平成13年3月期	平成14年3月期	平成15年3月期	平成16年3月期	平成17年3月期	平成18年3月期
最高	860	770	700	870	930	905
最低	520	550	500	685	682	774

平成18年2月16日現在



平成18年3月期第3四半期財務・業績の概況

経営成績の進捗状況

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期) 純利益		(百万円未満切捨) 1株当たり四半期 (当期)純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	18年3月期第3四半期	5,528	(△5.3)	85	(－)	91	(－)	52	(－)
17年3月期第3四半期	5,835	(△2.0)	173	(－)	186	(－)	115	(－)	31.00
(参考)17年3月期	7,732		193		207		105		21.58

(注)売上高・営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期におけるわが国経済は、原油価格の動向などによる不透明感があるなか、緩やかな回復基調で推移いたしました。

広告業界におきましても、広告媒体全体では増加傾向で推移いたしました。広告媒体別でみると折込広告に関しては、首都圏における原稿出稿量は小幅ではありますが増加致しました。

一方印刷業界におきましては、企業間競争は厳しさを増しております。

このような状況のなか、当社におきましては、企業の広告費削減による広告媒体の複合化や企業間競争による販売価格の低迷により、当第3四半期における売上高は、5,528百万円（前年同期比5.3%減）、経常利益91百万円、四半期純利益52百万円となりました。